

りんステファイル 記入例

*** 書きとめておきたい記録 NO.1 ***

診断・治療・入院・相談・検査・様々な出来事などを記録できます。

年月日	機関名	詳細を書きましょう
○年 ○月○日 1歳	△△病院 赤磐市下市 955-△△△△	高熱が続き、救急病院を受診。 肺炎と脱水症状により1週間入院する。
○年 ○月○日 2歳	○○○クリニック 岡山市北区○○ 243-△△××	発達検査を受ける。 検査結果は○○○。 療育を受けるように勧められる。
○年 ○月○日 2歳	○△病院 岡山市中区××	脳波検査を受ける。 異常なし。 年2回定期的な検査を受けていく。

*** 生活 チェック ***

自分でできる…◎ 一部支援が必要…○ すべて支援が必要…△

食 事	チェック	支援・配慮のポイント
道具を使って食べる	○	お箸は練習中。
食事中座っている	◎	ごちそうさまをするまでは座って食事ができる。
配膳や片付けをする	△	気分によって、できたりできなかつたりする。 声かけやカードで伝えて、できたらほめる。

排 泄	チェック	支援・配慮のポイント
トイレで排尿する	○	練習中で、成功が増えてきている。トイレできているときも見守りをしている。
トイレで排便する	△	まだ失敗することが多い。お尻を拭くことができないので、最後の始末は大人がする。

着 替 え	チェック	支援・配慮のポイント
衣服を着る	○	前後ろが分かるように目印をつける。 印を見るように声かけをしている。
衣服を脱ぐ	○	ボタンのあるものは手助けが必要。
衣服を選ぶ	△	季節のもの、バランスは考えらない。 今日着るものは選んでから渡している。

睡 眠	チェック	支援・配慮のポイント
ひとりで眠れる	○	(就寝時間 9時頃)寝入るまではそばにいないと起きてしまう。
寝つきがよい	○	部屋を暗くして、そばにいと寝つきがよい。

み だ し な み	チェック	支援・配慮のポイント
手を洗う	△	泡石鹸や水遊びになりやすいので、数を数えたり、「指」「手の甲」など洗う部分を伝えたりする。
うがいをする	△	ぶくぶくうがいはできるが、ガラガラうがいは難しい。

家 事	チェック	支援・配慮のポイント
料理ができる	○	電子レンジが使える、冷凍測品が温められる。 手順書があれば簡単な料理ができる。
ごみの分別・ごみ出し	○	分別はできないので、一緒に仕分ける時間を作る。

*** 社会性 チェック ***

自分でできる…◎ 一部支援が必要…○ すべて支援が必要…△

コミュニケーション	チェック	支援・配慮のポイント
言語の理解	○	短い単語で伝える。
指示の理解	○	カードと短い単語で伝える。
ルールの理解	△	簡単なルールも理解できない。
相手の気持ちの理解	△	相手の気持ちを繰り返し伝える。その場で伝える。

集 団 生 活	チェック	支援・配慮のポイント
着席する	○	目印をつける。「座る」と声かけする。
順番を待つ	○	自分の前の人を知らせる。タイマー活用。

外 出	チェック	支援・配慮のポイント
信号を理解してわたる	△	信号を注視できない。
交通ルールの理解	△	理解できない
車に乗る	◎	シートベルトをして座れる。

余 暇	チェック	支援・配慮のポイント
買い物をする	○	大人(支援者)と一緒に。
電話をする	○	電話を持って話すことはできるが、かけることができない。

医 療 ・ 受 診	チェック	支援・配慮のポイント
待合室に入る	○	人が多いと入れないときがある。車で待つ。
順番を待つ	○	待ち時間を短くしてもらうようお願いをする。
診察室に入る	○	拒否の声が出るが、数を数えることで頑張れる。

*** 伝えておきたいこと ***

自 由 記 述	支援・配慮のポイント
気に入らない時、大きな声を出して主張する。 時に物を投げて怒る。	本人や周囲の安全を確保する。移動ができるときは、カームダウンできる場所に移る。落ち着くまで見守る。

物を投げなくなったが、人を叩くようになった。

記入日 令和7年5月10日

令和8年3月

○「書きとめておきたい記録」は用紙をコピーして増やせます。

その際に「NO.1」と数字を書き込んでください。

入院歴や検査結果などを書きとめてください。

○「伝えておきたい」とは「生活チェック」や「社会性チェック」にない項目や本人ならではの内容があればお書きください。

○各ページには記入年月日をつけています。そのページを差し替えるときには記入した日を記してください。

少しの変更であれば、記述した箇所に日付を入れても構いません。(赤い箇所)

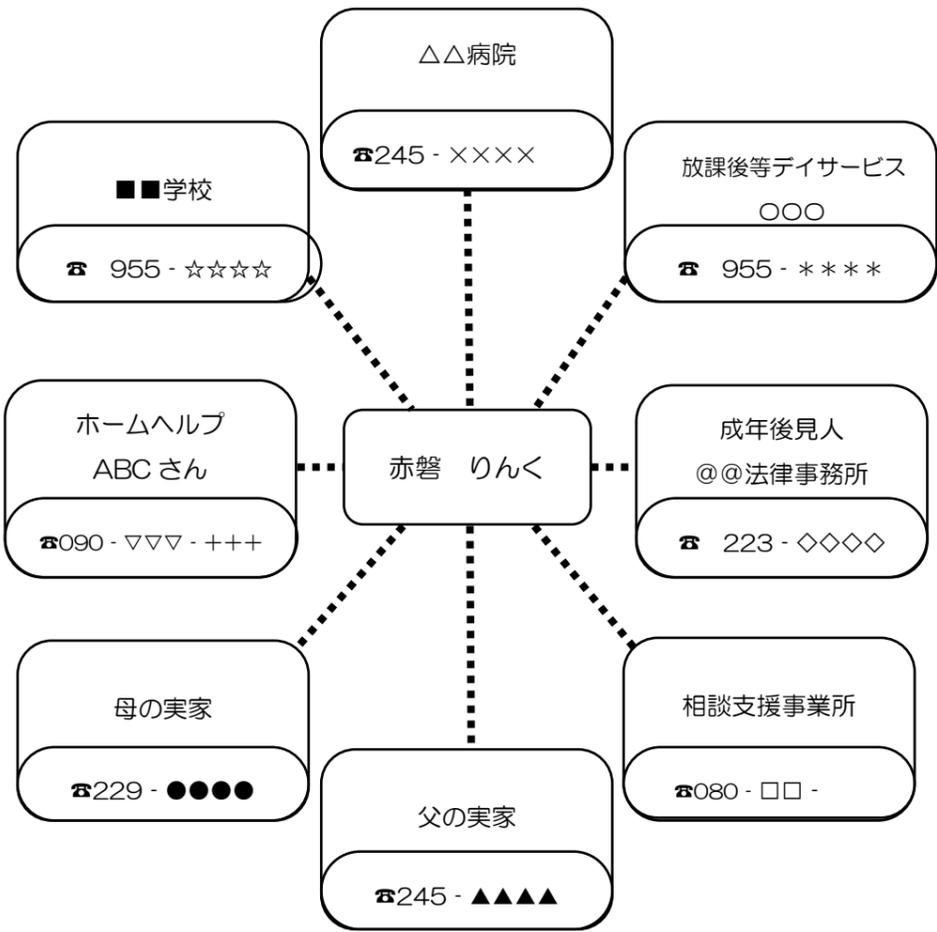
*** キャラクターカード ***


 写真

はじめまして。
私は 赤磐りんく といいます。
走ることが大好きです。
お願いします。

診断特性	嫌なことには大きな声で拒否をしたり、走って逃げ出してしまう。 聴覚の過敏はあるが、音楽は好きで、歌ったり聴いたりして楽しめる。はじめと終わりを伝えると、落ち着いている。
好きなこと 得意なこと	ボール遊び シャボン玉 電車や車のおもちゃ 水遊び
嫌いなこと 苦手なこと	人が多い場所 大きな声や音 手先が不器用 じっとすること

*** つながりカード ***



*** もしもカード ② ***

	予測されること
【台風や大雨の時】 ・いつ避難する 警戒レベル1・2 ③・4の時 (数字に○をしましょう) ・どこへ避難する 集会所 ・誰と避難する <input type="checkbox"/> ひとり <input checked="" type="checkbox"/> 家族 <input checked="" type="checkbox"/> 支援者 (隣の田中さん) <input type="checkbox"/> 支援がない	声掛けがないと動けないので、「にげる」と大きな声で呼びかけてください。

*** もしもカード ③ ***

近くに支援者がいない場合は緊急連絡先に連絡をしてください。支援者が来るまで、見守りをお願いします。

移動を手伝ってください。

呼吸器の電源が必要です。

聴力に障がいがあります。

視力や視野に障がいがあります。

*** ねがいカード ***

本人の生活への願い
 月に1回は、大好きな映画に行けるようにしてほしい。
 できる範囲でいいので、選択肢を文字にして提示して、本人の気持ちを汲み取れるようにしてほしい。

きょうだいへの願い
 月に1回程度、様子を見に施設へ出向いてほしい。
 自分たちの生活を第一に考えてほしい。

葬儀・墓・供養に関する願い
親が亡くなった場合
 葬儀には参列しなくていい。
 落ち着いたら、お墓参りに連れて行ってほしい。

本人が亡くなった場合
 家族葬で見送り、両親の墓で供養してほしい。
 手続きのことは△△さんに連絡してほしい。
 支援してくれた人たちに感謝の気持ちを伝えてほしい。

○「キャラクターカード」は一時的に支援をお願いするときに簡易版として活用してください。

例：社会科見学の際にいつもと違う支援員さんがついてくれる時
ファミサポなどを利用する時

○「つながりカード」は本人に関わっている人を書き込んでください。
非常時や緊急時に役立ててください。

○「もしもカード」は災害時などイレギュラーな時に活用してください。

○各「カード」はりんステファイルから取り出して使うことのできるものです。
必要に応じて支援者等にコピーして活用してもらいましょう。